

2010

2月18日

木曜日

建設新聞

資産活用をサポートするコンサルティング活動を行っているアセットブレインズ仙台ネットワーク（事務局・仙台市佐々木正之事務局長）が定期的に開催している「仙台アセットマネジメント研

仙台アセット・ブレインズ仙台

“不動産と金融の融合”を継続

アセットマネジ研が100回

あいさつする佐々木事務局長



研究会」が2月の例会で100回を迎える。仙台市青葉区のホテル法華クラブ仙台で記念パーティーが開かれた。

同ネットワークは、1

と公平な非営利団体として「不動産と金融の融合」を理念に、定期的に例会やオープンセミナーなどを開催してきた。中でも昨年11月の開催で4回目となつた不動産ファンドフォーラム（本紙など後援）は、毎回200人前後が参加する人気セミナーとして定着している。

記念パーティーでは、会員など約110人の参加者を前に佐々木事務局長が「会員をはじめとした皆さんの協力により、100回という節目を迎えることができた。今後も力まず、自然体で継続していく」と考へている。きょうのパーティーが参加者それぞれのビジネスチャンスにつながることを願つていて、「あいさつし、その後、会員紹介や参加者同士の名刺交換などが行われた。

長が「会員をはじめとした皆さんの協力により、100回という節目を迎えることができた。今後も力まず、自然体で継続していく」と考へている。きょうのパーティーが参加者それぞれのビジネスチャンスにつながることを願つていて、「あいさつし、その後、会員紹介や参加者同士の名刺交換などが行われた。